

## いちご新品種「とちあいか」の現地適応性

### 要約

いちご新品種「とちあいか」は「とちおとめ」に比べ、花房の出蕾速度が速かったため収量が多くなり、目標単収 6,000kg を達成できた。

### ○ 展示のねらい

いちご新品種「とちあいか」の現地適応性を実証し、速やかな普及を図る(目標単収 6,000kg)。

#### 1) 試験区概要

供試区：とちあいか、対照区：とちおとめ

#### 2) 栽培(飼養)概要

(1) ハウス構造 南北単棟ハウス 高設栽培

(2) 定植 供試区：9月12日、対照区：9月14日

### ○ 主な成果

各花房の出蕾時期は、頂花房で「とちあいか」が10月2日、「とちおとめ」が10月30日で、その後も「とちあいか」は花房の展開が早く、一花房多く出蕾した(表1)。

収量は、栽培期間をとおして「とちあいか」が多く、10a 当たりでは「とちあいか」は 6,563kg、「とちおとめ」が 5,484kg であった。また、販売金額も「とちあいか」が多く「とちおとめ」より約 23%高かった(表2)。

表1 各花房の出蕾時期の推移

	頂花房	一次腋花房	二次腋花房	三次腋花房	四次腋花房	五次腋花房	六次腋花房
とちあいか	10/2	11/13	12/15	—	2/22	4/7	5/10
とちおとめ	10/30	12/15	1/26	2/22	3/23	4/22	—

※10株調査、各花房が30%以上出蕾した時期

表2 月別収量及び販売金額

月別	kg/10a								販売金額 円/10a
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	
とちあいか	539	779	574	1,137	1,188	1,173	1,173	6,563	7,314,907
とちおとめ		689	472	1,010	1,256	1,213	844	5,484	5,930,234

### ○ 今後の方向性

「とちあいか」の養液栽培に適した肥培管理を検証する。

実施機関：安足農業振興事務所経営普及部 実施場所：足利市

問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315